

公明党 横浜市会ニュース 第81号

VOICEよこはま

公明党横浜市議員団 〒231-0017 横浜市中区港町1-1 TEL.671-3023 FAX.681-2060 http://www.yhkomei.com/ E-mail:shikai@yhkomei.com



はやし ふみこ 林 文子 プロフィール

1946年 東京都生まれ
 1965年 都立青山高校卒業
 1965～ 東洋レーヨン株式会社(現東レ)、
 1976年 松下電器産業株式会社(現パナソニック)等勤務
 1977年 ホンダオート横浜株式会社入社後、ホンダクリオ神奈川北
 株式会社へ転じる
 1987年 BMW 株式会社東京事業部(現 BMW 東京)入社
 1993年 BMW 東京株式会社 新宿支店長
 1998年 同社 中央支店長
 1999年 ファーレン東京株式会社(現フォルクスワーゲンジャパン
 販売株式会社)代表取締役社長
 2003年 BMW 東京株式会社 代表取締役社長
 2005年 株式会社タイエー代表取締役会長兼 CEO
 2008年 日産自動車株式会社 執行役員
 東京日産自動車 販売株式会社 代表取締役社長
 2009年 横浜市長
 2013年 横浜市長(2期目)



林文子市長に推薦状を手渡す公明党市議団

今回の推薦にあたっては、8分野からなる政策協定を結び、その実現に向けて取り組んでいくことを互いに確認しました。

- 【政策協定 8つの分野】
- ① 災害に強いまち・ひと・地域づくり
 - ② 子育て支援と教育の充実
 - ③ 医療と福祉の充実
 - ④ 横浜経済の活性化・雇用の促進
 - ⑤ 文化・芸術・観光施策の推進
 - ⑥ 都市基盤整備の推進
 - ⑦ 環境施策の推進
 - ⑧ 行財政改革の推進

《7月16日告示、7月30日投開票》 横浜市長選挙で 林文子市長を推薦

推薦の決定に際して、公明党横浜市議員団からの提案や要望への取り組み状況などを検証しました。

その結果、小児医療費助成の拡充や市立中学校昼食「ハマ弁」の全校実施をはじめ、防災・減災対策、高齢・障がい者福祉の推進など、公明党市会議員団の提案や要望が実施または実施の方向で検討されていることがわかりました。

私は昨年度、こども青少年・教育常任委員会に所属し、様々な課題について議論や提案をしてきました。その一部を紹介いたします。

いじめ相談窓口の開設を推進

福島の原発事故で横浜に避難していた生徒のいじめ問題を受け、いじめの被害を教育委員会に直接訴える電話での相談窓口が、開設されました。



受付 火～金曜日9時～12時
 13時～16時
 電話 045-663-1370



相談窓口を視察

横浜市のアレルギー対策を推進

横浜市は昨年、給食食材が原因でアレルギー事故が発生。その際、私から事故の改善策を既存マニュアルに盛り込むよう提案し、「アレルギー疾患幼児児童生徒対応マニュアル」との名称変更と併せて改訂が実現。

また、事故発生時の全庁的な対応マニュアルの作成も提案し、「食物アレルギー事故対応マニュアル」が、市として初めて作成されました。

病院にある救急車の活用を提案

市の救急出動件数は増加傾向にあり、その軽減策として年間約1万件に及ぶ病院間の転院搬送を、民間病院が所有する「病院救急車」のご協力を頂き、地域包括ケアシステムの救急搬送に、病院の救急車を活用すべきと提案。

横浜市は、他の自治体事例も研究して、本市の救急搬送の仕組みを、関係局、医療関係団体などの協力を頂き検討する」と回答しました。



かまくら道の安全対策を推進

三ツ境小前交差点から原店バス停交差点までのかまくら道は、道幅が狭い上、電柱も多く事故が心配との相談を頂き、平成19年に電柱移設などの要望書を横浜に提出。

また、住民の強い働き掛けもあって、今年度の瀬谷区事業に「整備事業費」が計上されました。

災害用トイレの区内拡充を推進

発災時には、専用のマンホールのフタを開けて便座などを組み立て、プールの水を一気に流して使用するハマッコトイレの導入を推進。

昨年度は、三ツ境小学校に設置。今年度は、瀬谷第二小学校に設置します。

また、上瀬谷小(旧)日向山小学校、原中学校への来年度の設置を目指し、今年度から設計に着手する予定です。



市民相談 お気軽に何でもご相談下さい

横浜市議員(瀬谷区選出) 電話: 045-365-2054 FAX: 045-365-1690
 住所: 瀬谷区三ツ境 125-25 E-mail: info@s-kano.jp
かのう重雄 【発行/横浜市会公明党 政務調査会瀬谷事務所】

平成30年度 予算編成に向け 各種団体との政策懇談会を開催



公明党市議団と市民団体や業界団体代表の意見交換の場である「政策懇談会」を開催しました。参加した33の団体から寄せられた様々な要望や提案は、来年度の予算要望に反映するほか、市議団の今後の施策に活かします。(6月12日～16日)

日々の政務活動から

学校施設へ夜間照明の設置を

横浜市は、夜間照明の設置は4.5%にあたる22校にとどまっています。市議団は、オリンピック・パラリンピック東京大会を契機とした地域スポーツのレガシー遺産として、夜間照明の設置推進に取り組みます。(4月12日)



市立城北小学校での照明設置状況等を確認

横浜港の国際競争力強化へ

国際競争力強化のため整備を進める日本最大のコンテナターミナルの南本牧ふ頭や山下ふ頭などを視察すると共に、大さん橋では、クルーズ船の誘致促進について港関係者と意見交換を行いました。国と横浜市が一体となり組みを加速します。(5月8日)



夜間照明施設の設置が進む静岡市の学校を視察しました。

市立小中学校の90%にあたる121校で設置され、年間約47万人が利用しています。地域スポーツだけでなく、消防団の訓練や熱中症対策としての夜間ランドゴルフなど、夜間照明の設置により、地域住民の様々な活動拠点としての役割を担っています。

横浜市は、夜間照明の設置は4.5%にあたる22校にとどまっています。

市議団は、オリンピック・パラリンピック東京大会を契機とした地域スポーツのレガシー遺産として、夜間照明の設置推進に取り組みます。

市立城北小学校での照明設置状況等を確認

横浜市内にある

国際機関との連携

国際食糧農業機関(FAO) 食糧事情の改善を通じて、世界経済の発展や飢餓からの解放を目指す国連専門機関であるFAOのポリコ所長と食品ロス削減について意見交換を行いました。今回の訪問を機に、FAOと連携し、食品ロス削減やフードバンク等の取り組みを進めます。(4月4日)



国際熱帯木材機関(ITTO)

国際熱帯木材協定に基づいて設立された国際機関であるITTOの新事務局長ゲルハルト・ディタレ氏を表敬訪問。市議団は、環境施策の意見交換や横浜市の環境教育プログラムへの取組推進など、ITTOとの連携を進めています。(5月31日)



公明党市議団が提案し 実現した中学校昼食「ハマ弁」



<ハマ弁>

1. メインのおかずを2種類から選べます。
2. ご飯の量を選べます。
3. ご飯と汁物が温かい状態で提供されます。
4. ご飯・おかず・汁物セットで390円です。



- 汁物と牛乳は単品で注文できます。
- 事業者が作成した献立を、教育委員会の栄養士が管理します。
- 注文はパソコンやスマートフォンからできます。お支払いはクレジット、コンビニ端末又はファクスでの事前決済となります。学校で現金のやり取りはありません。

本年1月より、全市立中学校において、栄養バランスのとれた温もりのある「ハマ弁」と「家庭弁当」のどちらも選択できる昼食の環境が整いました。公明党市議団は、平成3年度から中学校昼食の改善に取り組み、スクールランチ方式の昼食を提案し、「ハマ弁」として実現しました。今後、さらなる充実をめざします。

皆さまの、いちばん近くで動く、働く。横浜市会公明党です。新しい構成により議会がスタート

| | | | | | | | |
|--|--|--|---|---|--|---|---|
|  <p>仁田 昌寿 (南区) ● 国際・経済・港湾特別委員会 ● 大都市行政制度特別委員会 副委員長</p> |  <p>和田 卓生 (旭区) ● 健康づくり・スポーツ推進特別委員会 副委員長</p> |  <p>尾崎 太 (鶴見区) ● 政務調査会事務局局長 ● ことば青少年教育委員会委員長 ● 観光・創造都市・国際戦略特別委員会 市会運営委員会理事</p> |  <p>望月 康弘 (港北区) ● 健康福祉・医療委員会 副委員長</p> |  <p>竹内 康洋 (神奈川区) ● 副団長 ● 市民・文化観光・消防委員会 ● 大都市行政制度特別委員会</p> |  <p>斎藤 真一 (都筑区) ● 副団長 ● 健康づくり・スポーツ推進特別委員会 市会運営委員会副委員長</p> |  <p>斎藤 伸一 (保土ヶ谷区) ● 副団長 ● 建築・都市整備・道路委員会 ● 減災対策特別委員会 ● 神奈川県後期高齢者医療広域連合議会議員</p> |  <p>高橋 正治 (緑区) ● 団長 ● 政策・総務・財政委員会 ● 基地対策特別委員会 ● 神奈川県後期高齢者医療広域連合議会議員</p> |
|  <p>竹野内 猛 (金沢区) ● 健康福祉・医療委員会 ● 減災対策推進特別委員会 副委員長</p> |  <p>安西 英俊 (港南区) ● 水道・交通委員会副委員長 ● 減災対策推進特別委員会</p> |  <p>中島 光徳 (戸塚区) ● 建築・都市整備・道路委員会 ● 観光・創造都市・国際戦略特別委員会 市会運営委員会</p> |  <p>行田 朝仁 (青葉区) ● 市民・文化観光・消防委員会 ● 健康づくり・スポーツ推進特別委員会 委員長</p> |  <p>福島 直子 (中区) ● 政策・総務・財政委員会 副委員長 ● 観光・創造都市・国際戦略特別委員会</p> |  <p>源波 正保 (泉区) ● 水道・交通委員会 ● 大都市行政制度特別委員会 ● 神奈川県後期高齢者医療広域連合議会議員</p> |  <p>加納 重雄 (瀬谷区) ● 国際・経済・港湾委員会 ● 減災対策推進特別委員会 ● 神奈川県内広域水道企業団議会議員</p> |  <p>加藤 広人 (磯子区) ● 温暖化対策・環境創造・資源循環委員会 ● 基地対策特別委員会</p> |